

高大連携協定に伴う 岐阜県立国際たくみアカデミーでの 『体験授業』

実施日 : 令和3年10月18日(月)

21日(木)

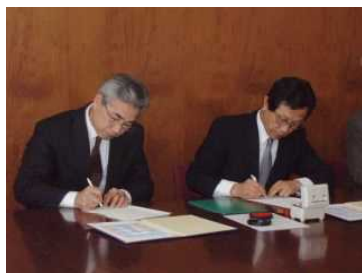
25日(月)

本年度の国際たくみアカデミーでの「体験授業」の様子をお知らせします。

・工業類型選択の2・3年生生徒18名が、3日間に渡り「体験授業」に参加してきました。

《高大連携協定事業の概略》

【当時の調印の様子】



この事業は、平成22年(2010年)3月22日に本校と岐阜県立国際たくみアカデミー職業能力開発短期大学校様との間で調印されました『高大連携協定』に従って実施しています。

この協定により、たくみアカデミーで開講される特別講座への参加や、本校主催の進路・キャリア教育行事への出前講座に講師を派遣いただくことで、本校生徒が職業観・勤労観の育成に努め、高度な専門技術に触れることにより学習機会を確保することを目的としています。

【10月18日(月)の様子】 ※授業は、午前と午後で2・3年生が内容を交代して実施。

午前 学校施設見学

安全教育(危険予知訓練〔KYK〕等)



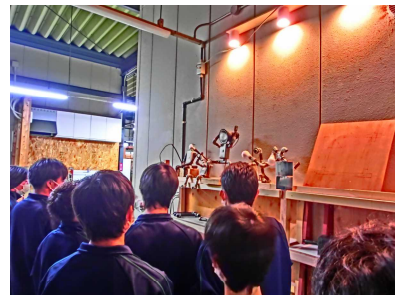
事故や災害を起こさないための、安全管理の原則について講義を受けました。

これから働く職場では、事故の直接原因となる不安全状態や不安全行為を取り除くことの大切さを学びました。また、1件の重大事故・災害の陰には、29件の軽微な事故、その下には300件のヒヤリ、ハットがあるという「ハインリッヒの法則(ヒヤリ、ハット)」についても知りました。

この視点から、危険予知訓練(KYK)の練習シートを通して、働く現場で起こりうる事故や災害を想定し、グループワークも行いました。

危険予知の準備が出来たあとは、その視点のまま、施設見学をさせていただきました。

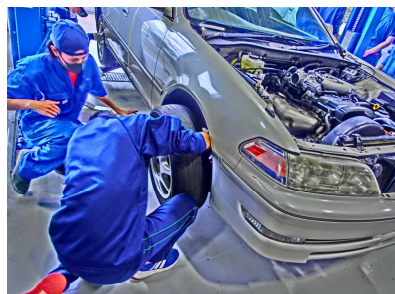
当然、日々の授業でも注意されている施設内は、ヒヤリ、ハットの起こらない配慮が十分になされていました。



午後 職業能力開発校 自動車エンジニア科

2年生：エンジン部品を考察しよう 3年生：タイヤ・ブレーキを学ぶ

午後からは、自動車エンジニア科の学生さんのサポートの下、門型2柱リフトの設置やタイヤ・ブレーキパッドの交換を教えてもらいました。学生さんの貴重なお時間をいただき、感謝です。



←令和元年度の卒業生（左）と
本校生徒（右）で記念撮影

懐かしい先輩との対面でした。

サポートしてくれた学生さんの中には、本校の卒業生も多数おり、後輩たちを優しく丁寧に指導する姿は、大変頼もしく見えました。

今回の参加者の中にも、たくみアカデミーへの進学希望者がいます。ぜひ合格を勝ち取り、来年度以降も機会に恵まれましたら、その時には成長した姿を後輩に見せてくれることを願っています。

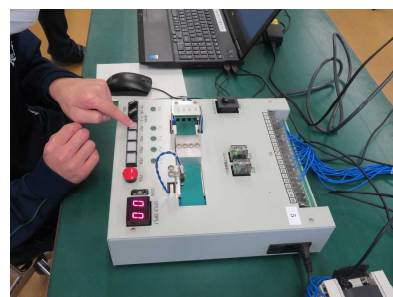
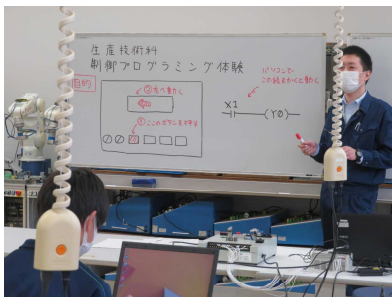
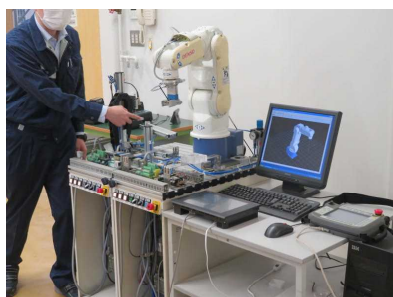
【1日目 終了】

【10月21日（木）の様子】 ※授業は、午前と午後で2・3年生が内容を交代して実施。

午前 短期大学校 生産技術科

2年生：CADを使った設計 3年生：ステンレス鋼のレーザー加工

体験授業 第2日目の午前は、短期大学校の生産技術科で金属のレーザー加工や成型加工の体験をしました。コンピューター制御で、レーザーにより金属を切断していく様子は、滅多に見ることのできない貴重な体験になりました。また、この体験でスマホスタンドを作成し、お土産としていただきました。この他にも、機械操作のための制御プログラミングも体験しました。



午後 短期大学校 建築科 ～ 建築測量を学ぼう ～

午後からは、たくみアカデミーの施設の測量を行いました。

メジャーでの実測、ウォーキングメジャーでの実測と測量機器を用いた正確な計測で、精度を確認しました。やはりメジャーやウォーキングメジャーでは、なかなか正確に測れてはいないことに驚きました。



【2日目 終了】

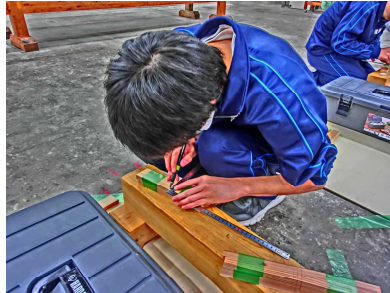
【10月25日（月）の様子】 ※授業は、午前と午後で2・3年生が内容を交代して実施。

午前 職業能力開発校 住宅建築科 ～ たこ足ツールの制作 ～

体験授業 最終日となる第3日目の午前は、職業能力開発校の住宅建築科で、大工道具を使って木材の加工・組立の体験をさせていただきました。

実習時間の都合上、ある程度の木材の切断等はたくみアカデミーさんの方で行っていただいております、主に墨付け、のこぎりによる簡単な切断、やすりかけ、組立を体験しました。とはいえ、墨付け1つとっても、直角・直線で木材の周囲を囲む作業も、なかなかきれいに進まず、悪戦苦闘。

日常ではあまり使用しない、不慣れな「のこぎり」や「きり」、「のみ」の扱いも丁寧に教えていただき、しっかりと学ぶことができました。



午後 職業能力開発校 設備システム科 ～ 鋼管の切断・圧力（水圧・気圧）の体験 ～

午後からは、身の回りの生活に必要な電気（配線）、水道（水圧や水道管の切断）、大気圧（エアコンの仕組み）などについて、学生さんの説明の下、体験を進めました。

電気配線の剥き方や回路の接続など、家の中の見えない部分には多くの技術と知識が隠れていることを知りました。また、水道管の切断では、とても硬い直径2～3cmほどの金属の管をわずか10数秒で平らに切断する姿を目の当たりにして驚きました。（ちなみに、体験では5分以上も掛かりました。）

その他にも、水圧でペットボトルを破裂させたり、真空状態での風船の膨らみの変化を見たり、理科（物理）の実験授業の家庭に関わる部分を切り取った内容で、とても興味深かったです。



以上、全3回の授業で、「たくみアカデミー」での授業の様子を体験させていただきました。

3年生にとっては、「働く」ということ、その上で大切な心構え、技術を身に付けることの大切さを、2年生にとっては、来年度に迫る進路選択の一助となりました。

ぜひ、来年度もこのような機会がありましたら、体験授業に参加したいと感じた生徒が多く、非常に有意義な経験となりました。

岐阜県立国際たくみアカデミー 職員・学生の皆様、ありがとうございました。

【3日目 終了】

【写真ギャラリー】

